学校番号	2004

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	国語常識	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「国語必携　パーフェクト演習三訂版」　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「国語」はもちろん、「話す／聞く」「書く」「読む」といった私達の生活全般に関わります。また「常識」とは、その文化の中で培われ、広く認められる知識や在り様のことをいいます。
・授業では、ディベートや面接、レポート作成・発表、エッセイや記事、文学作品の読解などさまざまな活動を通じて、それらの活動の中にある「国語」の「常識」を学びます。
・予習や復習はもちろんのこと、授業の中で行われるさまざまな活動に積極的に取り組んでください。周囲と協力することで、自分だけでは伸ばすことの難しい知識や技能を身につけることができます。

2　学習の到達目標

国語の基礎的学習全般に対して、知識を整理して習得し、実践力をつける。
(1) ディベートや面接練習、集団討論などを通じて自身の主張を相手にわかりやすく伝える工夫を身につけ、また、他者の話を的確に理解する力を養成する。
(2) 文章構造などに注目して「伝える／伝わる」ための工夫を読み取り理解するとともに、生徒自身が作成したレポートや小論文などを相互に評価・添削することでそうした工夫を活かす力を養成する。
(3) 熟語や故事成語、現代文用語などを小テストやテキストを用いて身につけていく。また、それらの知識を駆使し志望理由書や小論文などを書き、推敲を重ねることで文章を書き上げる力を養成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自身の考えを的確に表現し、また、他者へ伝えるための工夫を適切に行っている。	各領域において自身の考えを深めたり広げたりしている。また、協働的な学びの中で互いに伝え合う力を高めている。	積極的に他者と協働して学ぶとともに、基礎的な知識を整理し、言語感覚を磨いて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、前期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	面接 ［教材］	a：面接における作法やマナーなどについて理解することができる。 b[話/聞]：さまざまな種類の面接において面接官や討論相手の質問に適切に返答できている。 c：積極的に他者の意見を理解しようとするとともに、自身の考えや意見を伝えようとしている。	定期考査	ワークシート 小テスト	ワークシート 振り返りシート
	熟語、慣用表現、敬語、文学史 ［教材］ 「国語必携　パーフェクト演習三訂版」	a：就職や入試などで用いられる語句の意味を理解することができる。 b[書]：それぞれの語句を正しく書き取ることができる。また、適切に使用することができる。 c：進んで新しい語句を覚え、また、使いこなそうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	ワークシート 振り返りシート
	志望理由書 ［教材］ 「国語必携　パーフェクト演習三訂版」	a：原稿用紙の使い方を理解でいている。 b[書]：自身の思いが伝わるように文章の構成、展開、描写などを効果的、的確に表現できている。 c：積極的に自身の思いを伝えようとするとともに、そのための工夫を行いより良くしようとしている。	ワークシート	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート
	小論文 ［教材］ 「国語必携　パーフェクト演習三訂版」	a：原稿用紙の使い方や出題の意図を理解できている。 b[書]：出題者や出題文の意図を理解した上で文章構成、展開などを的確に行い自身の主張を述べることができる。 c：進んで自分の興味関心がある分野への理解を深め、自身の主張を説得力あるものにするためにあらゆる工夫を行っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 振り返りシート
	プレゼンテーション ［教材］	a：プレゼンする際の注意点や聴衆としての技術を理解できている。 b[話/聞]：聞いている人に対して説得力がある内容を展開できている。また、発話者の話を引き出すような姿勢で話を聞くことができている。 c：積極的に資料の準備や情報収集を行い、他者の発表も真剣に受け入れて自身の考えに活かそうとしている。	ワークシート 小テスト 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 定期考査 小テスト 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　　）時間